

# 緑が丘

校訓  
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」  
学校教育目標  
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校  
学校だより第24号  
(令和4年12月)  
文責 西澤 庄藏



## 次年度の体育大会は4月30日（日曜日）に開催することと決定しました。

1・2学年懇談会で保護者の皆様にお知らせする予定でしたが…、次年度の体育大会を4/30（日）に開催することとなりました。次年度も隣接する佐世保特別支援学校小学部・中学部との合同開催で、「コロナ」対応から、今年度を踏襲した規模【午前のみ開催】を予定しています。

「コロナ」感染症が収束し、テント越しで保護者の皆様にご観覧いただけることを願うのみです。制約があるかもしれませんが、例年どおり公開イベントとしてお子様たちが躍動する姿をお見せできるものと思っています。今回は第1弾として開催期日のみのお知らせでした。



今年度の様子から

## 人権集会を実施しました。繰り返しの学びで人権意識に磨きをかけるよう努めました。

12/9（金）世界人権デーを前に本校でも総合的な学習の時間を活用して人権集会を行いました。この取組は、多くの「人権」に関する知識を高めることとともに、共生社会を考えることを通じて人権意識の高揚を図る目的でも実施しました。「コロナ」対応から、本部と各教室をつないでのリモート実施となったため、各学年で実際に学習した内容の発表を主に展開しました。

3年生では信頼関係を深めるアクティビティを通じて自己肯定感を高める活動の発表もありました。数年前の発表になかった事項で心に残りました。集会全体を振り返り、時勢を反映して、その時々の人権意識を学ぶ絶好の取組だと感じました。



発表者

(次の発表者)  
原稿チェックの様子

教室の様子

## 生徒会役員改選があり、1・2年生から新会長・副会長が選出されました。

12/1（木）生徒会役員選挙を締めくくると立会演説会を実施しました。この取組は、立候補者の演説を聞くことで会長・副会長を決める判断の一つとすることはもちろん、学校や生徒会のよりよい在り方を考える契機にすることも目的として行いました。会長・副会長選挙に1・2年生から総勢13名が立候補しました。当日は、立候補者と応援責任者それぞれの演説に加え、3年生生徒会役員からの質問に立候補者が答弁する質疑応答の場面もありました。

結果は、島本さん(2-1)が晴れて会長に当選しました。詳細は、後日（年明け）に任命式がありますので、その折にこの紙面でも特集する予定です。立候補者・応援責任者の皆さん、そして、選挙管理委員の皆さん、おつかれさまでした。



主権者教育の一環として、実際の国政選挙で用いる投票箱、投票記載台を平戸市（田平支所）からお借りして選挙を実施しました。